

令和8年度【東京】特別学生臨時中央審査会（5月）実施要項

1. 主 催 公益財団法人全日本弓道連盟

2. 主 管 東京都弓道連盟

3. 期 日

審 査 日	種 別	締切日（厳守）
令和8年5月23日(土)	初段	令和8年3月23日(月)
	四段	
	五段	
	弐段	
令和8年5月24日(日)	参段	

4. 受審資格

地連に所属している大学生会員（短期大学・大学院生含）※高等専門学校・専修学校除く

種別	受審資格
弐段	令和7年12月24日までの初段合格者
参段	令和7年12月24日までの弐段合格者
四段	令和7年12月23日までの参段合格者
五段	令和7年12月23日までの四段合格者

5. 会場・住所

全日本弓道連盟中央道場（明治神宮武道場至誠館第二弓道場）

東京都渋谷区代々木神園町1-1 TEL:03-5302-5865

6. レポート課題

- 学科試験に代わり課題のレポート提出とする。
- レポートは自筆でA4版（全弓連ホームページに学生審査用の様式あり）1枚にまとめ、審査申込書とともに提出のこと。
https://www.kyudo.jp/chuoshinsa/detail/20260523_detail/
- レポートには必ず課題を記入し、回答すること。
- レポートの受審番号・採点欄は空欄のままとして提出のこと。

種 別	レ ポ ー ト 課 題
初段	1. 射法八節を順番に書いてください。 2. 弓道競技規則について述べなさい。 (1) 近的競技の射距離 (2) " の羽丈（羽根の長さ） (3) " の的の直径 (4) " の的の高さ（塁敷からの的の中心） (5) 矢摺簾の長さ
	3. 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。
弐段	1. 弓構え、打起してあなたが注意していることを簡潔に説明してください。 2. 何をめざして弓道の稽古をしているかを述べなさい。
	1. 目づかいについて述べなさい。 2. 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。
四段	1. 会の構成の留意点について述べなさい。 2. 射を行う場合の平常心について述べなさい。
	1. 射法射技の基本について述べなさい。 2. 審査を受ける意義について述べなさい。

7. その他

- ① 本連盟ホームページに掲載の「審査規程」・「令和8年度中央審査会受審にあたって」を確認して受審すること。
- ② 五段受審者は、和服を着用し、本座で肌脱ぎ・襷かけを行うこと。
- ③ 申込書の学年は、令和8年4月1日以降のものを記入し、大学院生の場合は学年の前に「院」と記載すること。
- ④ 立射で受審する際は、申込書右下の受審者連絡欄に立射で受審したい旨を朱書きし、地連会長の承認を得るとともに、当日受付でその旨を申告すること。
- ⑤ 申込み締切後、進行表を地連に通知し立順番号毎の入館指定時間を、本連盟のホームページに掲載する。指定時間前の入館はできない。

以上